



令和5年6月20日  
第124号

発行 油縄子学区コミュニティ  
推進会  
調査広報部  
TEL (38) 7531  
<http://www.net1.jway.ne.jp/c-yunago/index.html>

**令和五年度  
会長挨拶**  
白土敏夫

令和五年度学区コミュニティの事業計画は、コロナウイルスにより様々な制限をうけましたが、三年間のプランクをどのように乗り越えていくかが課題と思われまします。各部門の方々におかれましては、今まで以上に創意工夫をしていただき、スムーズに行事が遂行できるように計画を立て直し実行していきたいと思ひます。

市との共同事業については、令和四年度に「コミュニティ活動推進行動計画」に基づき各取り組み事業に対して八項目の推進会議を設置し計画の着実な推進を図ってまいりました。令和五年度は「自分の地域は自分の創意と努力でつくり上げる」という協議会の

理念に基づき地域の実情に応じた様々な事業に取り組んで参ります。

特に脱炭素社会に向けた環境活動に取り組んで参ります。コミュニティ推進課とは緊急に連携を取りながら推進していきます。

小学校・中学校・特別支援学校の生徒の皆様におかれましても、コロナウイルスに負けず、去年以上の活躍を期待しております。

新年度も、皆様の御協力が無ければコミュニティ行事はスムーズに進みません。皆様の多大なる御協力が必要です。宜しくお願い致します。

四月十五日に行いました、令和五年度、学区コミュニティ総会に際し、日立市から教育委員会・折笠教育長様、コミュニティ推進課・原田課長様、社会福祉協議会から中村常務理事に休日にも関わらず出席していただき有難うございました。今後ともよろしくお願い致します。



**油縄子学区コミュニティ推進会・行事予定(7月~9月)**

ステップクラブ	毎月第1・第3月曜日	油縄子広報紙	6月20日・9月20日
はつらつクラブ	毎月第2・第4月曜日	夏のつどい	7月23日
おもちゃライブラリー	毎月第1・2・3火曜日	わんぱくビレッジ	検討中
国分ふれあい茶話会	毎月第4火曜日	わくわくクラブ	検討中
油縄子ふれあい茶話会	毎月第2水曜日	盆踊り	7月30日

# 令和五年度 油繩子学区コミュニティ 推進会の役員等御紹介

令和元年度以来の総会開催となり、理事の方々が承認されました。

主な役員を紹介いたします。尚、新任者は頭に○を付けました。

- ◎会長 白土敏夫
- ◎副会長 深谷政幸
- ◎監事 黒澤修一
- ◎総務企画部
  - ◎部長 照井 修
  - ◎副部長 伊藤 茂
- ◎防犯・防災部
  - ◎部長 伊藤 茂
  - ◎副部長 嶋崎一城
- ◎環境美化部
  - ◎部長 嶋崎 治
  - ◎副部長 泉 俊明
- ◎レクリエーション部
  - ◎部長 根本弘道
  - ◎副部長 結城秀郎
- ◎青少年育成部
  - ◎部長 福田 孝
  - ◎副部長 和田美紀
- ◎副部長 松本秀市

## 調査広報部

- ◎部長 幡 敏見
- ◎副部長 大西 欣四郎

## 福祉部

- ◎部長 風間 康子
- ◎副部長 櫻村 均

## 顧問

- 鯨岡 邦水
- 嶋崎 伸彌

## 交流センター

- ◎事務長 照井 修
- ◎協力員 櫻村 均

## 地域福祉推進員

- ◎栗原 奈々
- ◎照井 修
- ◎風間 康子
- ◎佐藤 恵子
- ◎千葉 恵子
- ◎伊藤 茂
- ◎櫻村 均
- ◎幡 敏見

## 各部会部長挨拶

### ★総務企画部

部長 照井 修

今年のコミュニティ推進会の総会は、三年ぶりに対面での開催が出来ました。コロナの分類が、二類から五類に変わりましたが、感染防止に注意して学区皆様の協力を得ながら、諸行事を実施していきたいと思っています。

再発見ウオーク・ゆなご秋祭りなどを計画実施していきたいと思っておりますので、皆様の参加をお待ちしております。

敬老会につきましては、今年も市の主催となりました。一年間よろしくお願いいたします。

### ★防犯・防災部

部長 伊藤 茂

地域の防犯と子供たちの安全を守るために自警団の活動を支援すると共に青色パトロールの有効活用を推進し安全安心な町づくりを目指します。防災については、地震や台風(暴風雨)などの災害に対する防災訓練を小規模であっても充実した内容で実施した

### ★環境美化部

部長 嶋崎 治

環境美化部は、違反広告物の撤去・空缶・空瓶・不法投棄物等の回収活動の他、「鮎川をきれいにする会」及び「桜川をよくする会」にも協力しています。今後とも、一年間皆様のご協力の程よろしくお願い申し上げます。

### ★レクリエーション部

部長 根本弘道

コロナ禍で三年間実施できなかった夏の盆踊り大会、秋の運動会を今年度は行う予定です。諸事情の変化により従来通りの内容での実施は難しいと思いますが、皆様に楽しんで参加していただけるよう計画いたしますので、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

### ★青少年育成部

部長 福田 孝

昨年度はコロナ禍により子供達の行事がなく淋しいものでした。今年度は子供達の笑顔が見られるよう行事の開催に努めて参ります。

### ★調査広報部

部長 幡 敏見

本年度こそ再開される行事の報告等を広報誌「油繩子」にて皆様にお伝えしたいと思っております。

また「かわら版」を通じて学区の行事の予告等を皆様に適時発信致します。

### ★福祉部

部長 風間 康子

高齢者対象の「ふれあい茶話会」や「はつらつクラブ」、幼児対象に親子で遊ぶ「おもちゃライブラリー」などの行事を毎月実施しておりますので、皆様の参加をお待ちしております。

また、民児委員を中心に見守り活動や、巡回安全サービスタ活動などを実施してまいりますので、今年度もよろしくお願いいたします。



# 学校だより

## 学ぶ・愛・長持ち

多賀中学校 校長

菅原正洋



校長 菅原正洋



教頭 坂本 要

令和五年度の多賀中学校は、全校生徒二八七名、各学年とも三クラスでスタートしました。一人一人の生徒が、礼儀正しく明るい挨拶ができる、自分の役割をしっかりと果たした上で仲間と共に協力し合うことができるなど、素晴らしい伝統が受け継がれています。五月に行われた体育祭では、「終わりよければ全てよし」ではなく、「多賀中生の皆さんは、練習も、係の仕事も、競技も、応援も『はじめから終わりまで全てよし』です」という話をしました。

「生きる力」を身に付けた生徒の育成」を実現していくために、「学ぶ」「愛」「長持ち」という学校経営三つのキーワードを掲げました。生徒たちには、機会がある度に次のような話をしています。

「学ぶ」：教科の学習はもちろんですが、係活動や委員会活動、部活動、学校行事など、すべてのことに学ぶチャンスがあります。努力すれば、そこに必ず学びが生まれます。学んだことはみなさんの将来に向けての大きな力となります。友達と、先生と共に学んでいきましょう。

「愛」：そこに愛はあるかを考えて行動しましょう。困っている友達がいたら助ける、友達の個性を認める、何かしてもらったらありがとうという言葉を発する、ものを大切に扱うなど、このような行動を積み重ねていけば、あなたも仲間も学校も幸せに包まれていくことでしょ。

「長持ち」：何事も長持ちさせれば、だんだんと身に付いていくものです。そのためには、心と体の健康を保つことが大切です。困ったことがあったら必ず相談してください。また、食べることに、寝ることに、動くことに真剣に取り組んでください。

教職員一同、「学ぶこと」「愛を与えること」「長持ちさせること」を大切にして、令和五年度の教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



体育祭(3年)



体育祭(2年)



体育祭(1年)

## 学区連絡委員会

五月十九日に本年第一回の連絡委員会が開催されました。ゆなご保育園、諏訪かおる幼稚園、油繩子小学校、多賀中学校、特別支援学校、多賀高等学校の先生方やPTA、民生委員、主任児童委員、鮎川町交番、コミュニティ推進役員など二十四名が出席しました。

各団体間の情報交換を行い、学校行事の確認や児童・生徒達との関わりを聞かせていただきました。

鮎川町交番の二川所長からは、五月二十四日から鮎川停車場線が開通するに伴い、現在使用している野際踏切が廃止になります。また、カスミ前の踏切側道路において車両の通行方法を地図と写真を使って説明がありました。

尚、多賀中学校の校長先生と教頭先生、多賀高等学校の校長先生が変わりました。

これからも学区連絡委員会を通して、子供たちが「安心して通学出来る地域」、「みんなが安心して安全に暮らせる地域」になれるよう、この繋がりを大切にしていきたいと思

(照井 修)

## ごみゼロ運動の実施

日立市の「ひたち・ごみゼロウィーク」の合言葉の基、当学区でも先日六月四日早朝「ごみゼロ運動」を実施しました。

又、子供会とその保護者にも御参加頂き以前よりも盛況に実施することが出来ました。ペットボトル・空缶・タバコの吸殻等の総量は、あまり変わりませんでした。

ゴミ皆無は難しいかも知れませんが、個人の意識の習慣付けによりポイ捨てを低減することを願うばかりです。

早朝でも暑い中、皆様の御参加、御協力に感謝申し上げます。

(島崎 治)



ご協力ありがとうございました！

# 油繩子歴史散歩

嶋崎 敏

## その五 相馬碑

多賀町五丁目の旧国道の山側、あんず通りと六号国道の間あたりに一基の碑が建っている。日立市指定文化財の「相馬碑」である。板碑の様式で表面に梵字が刻まれている。梵字は判然としないが説明文によると「金剛界五仏」の五文字が刻まれて居る由である。

この碑は何を祀った物なのか。永禄五年（一五六二）八月、相馬の軍勢が佐竹氏の太田城を窺ったとき、坂上三十六士を先頭に孫沢原で激戦が行われ、相馬勢を撃退した。その時戦死した相馬将士を供養した物と伝えられている。

この説の出所は「佐竹大秘録」や「妙徳寺旧記」であるが、この説に疑問を持たれた方が新妻さんで、新妻さんの疑問に啓発され、種々調査されたのが当時浪江に赴任されていた渡邊武さんである。お二人の疑問の発端は相馬と常陸の間には岩城という大勢力が存在して易々と相馬の軍勢を通過させる筈がないというものであった。当事の岩城と相馬の関係は軍勢を通過させるような親密なものでは無かった。渡邊さんは「相双と常陸」の著書のなかに「相馬碑の謎」と題して調査結果を載せている。

・相馬小田切家文書「高德院様の馬の石塔」  
 ・川上櫛齋岩城便宜「慶長比相馬殿秘蔵の馬矢に当たりしを埋めし塚」

・小宮山楓軒水府史料「昔相馬殿の馬斃れしを埋めし所」  
 佐竹大秘録の著者岡部盤竜がこれらの伝承を知らない筈がないが、徳川の時代に対する鬱鬱たる思いが相馬に関連させた実在の人名を使ったこの物語を創作させたのではないかという。

新編日立市史は「諸城を攻略し——」と記入しながらも、最近の疑問文に配慮し「真偽を明らかにすることは出来ない」としている。

相馬碑と説明文



（この碑は桜川の近くに建っていたが行方が判らなく成っていたのを、あんず通りの工事の際発見され、石井モータースの前に建てられた。が、油煙で黒くなってしまった。そこで昭和五十一年現在地に移転されたものである）

## 日立市萬春園 施設開所

本年三月末に竣工を迎え、開所に向けて準備を進めてまいりました特別養護老人ホーム日立市萬春園新施設が、この度、開所式を五月三十日に行い、運営を開始しました。



## 新道路開通

「鮎川停車場線」(国道二四五号線と六号線を踏切なしで繋ぐ)及び「鮎川町地内道路」(常磐線山側で停車場線からカスミ前道路を繋ぐ)が五月二十四日に開通しました。



## 編集後記

飲酒愛好家の皆さん、日々お酒を楽しまれていることと幸いです。

お酒と言えば、日本酒・ビール・焼酎等は多くの人に好まれておりますが、その中にワインも含めてみては如何でしょうか。

しかし、ワインとなれば、選択肢が多く躊躇してしまいうことも確かです。

ワインは世界各国での産地・ブドウの品種・ヴィンテージ(熟成・年代物)・そして価格も様々。同じ国でも地域によって味わいは異なり、品種も濃厚な味・まろやかな味・優しい味と多種。熟成ワインかフレッシュな果実味と飲みやすさか。

これだけの選択肢が有れば、何を選ぶか大変難しいところ

です。そこで、お勧めはコクもあり美味しく飲みやすい、フランス・ポルドー産のワインから楽しまれ徐々に選択幅を広げて行けば、あなたも立派なワイン通になれるかも知れません。

今宵は、ワインで至福のひと時を。乾杯!!

(泉俊明)